

令和5年度狛江市地域自立支援協議会研修

野中式事例検討の実践方法

～ファシリテーションを学び現場で活かすために～

実施報告書

まとめ:地域生活支援センターリヒト

■研修の概要

研修の目的と意図

令和4年度に実施した研修と連続した研修である。

今回の実施目的としては、以下の4点である

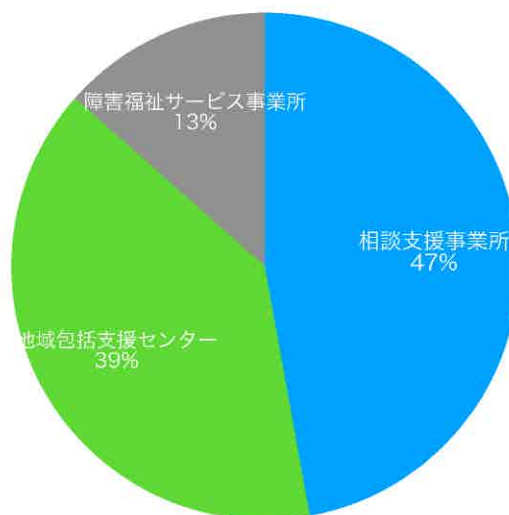
1. 相談支援専門員の実例検討の実施技術を向上させる研修を行いたい。
2. 相談支援事業所連絡会が毎月第3木曜日に実施している「事例検討」の質を向上させたい
3. 広く障害福祉サービス事業所のスタッフにも参加していただき、「サービス管理」に資するファシリテーションを学ぶ機会にしたい
4. ファシリテーションを活用した事例検討(野中式事例検討)について学び、理論(座学)と実践(演習)を一連の流れで学び・経験できる内容にする

研修参加者について

参加者数:N=16(名)(事務局を除く)

参加者の属性と所属

領域等	所属	人数
相談支援事業所		13
	狛江市児童発達支援センター	1
	狛江市特定相談支援事業所サポート	4
	相談支援センターみずき	3
	地域生活支援センターリヒト	5
高齢		2
	地域包括支援センターこまえ苑	1
	こまえ正吉苑地域包括支援センター	1
障害福祉サービス事業所		1
	就労支援事業所メイ	1
合計		16



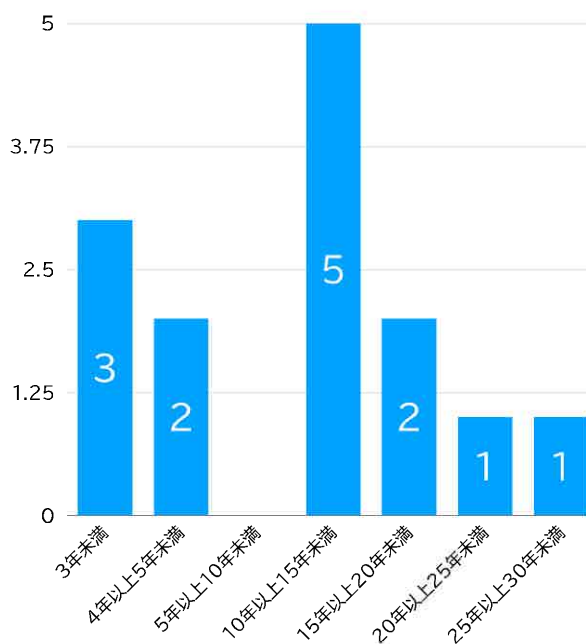
■アンケート報告

要約

アンケート回収数 :n=14(件) 回収率82.4%・・・事務局からの回答があるためN=17としている
 アンケート実施方法:Googleフォームを使用した記述式
 アンケート実施期間:2024年2月13日17:00～2月20日0:00(約7日間)

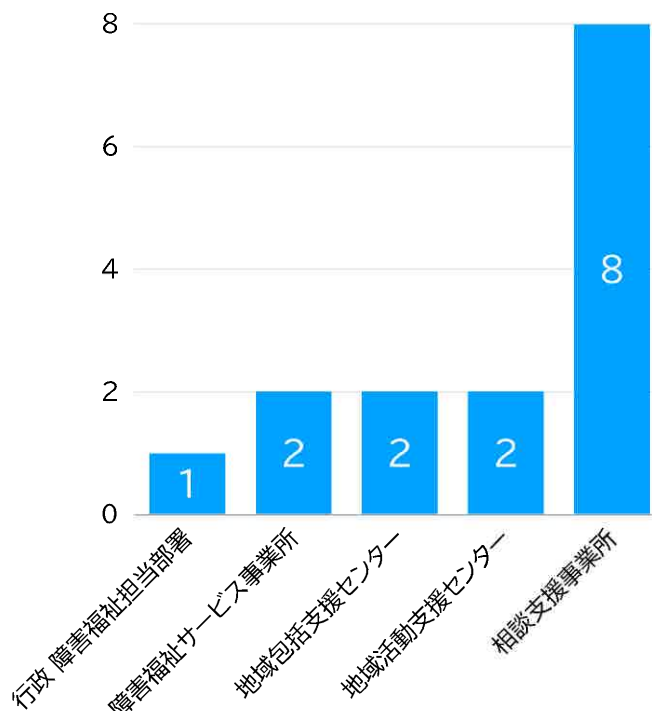
Q1：あなたの福祉領域での経験年数をお知らせください。

経験年数	人数
3年未満	3
4年以上5年未満	2
5年以上10年未満	0
10年以上15年未満	5
15年以上20年未満	2
20年以上25年未満	1
25年以上30年未満	1
合計	14



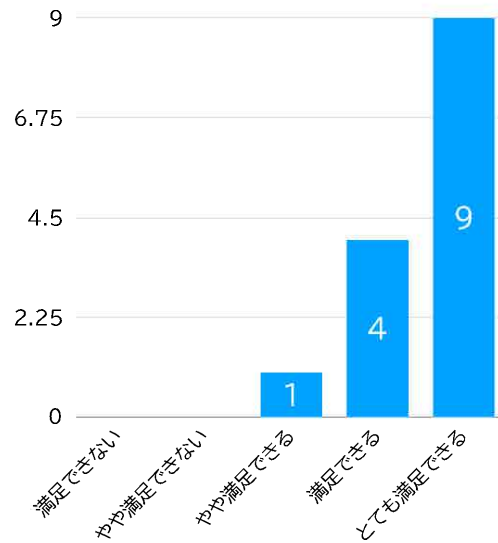
Q2：あなたの所属している機関を教えてください。

行政 障害福祉担当部署	1
障害福祉サービス事業所	1
地域包括支援センター	2
地域活動支援センター	2
相談支援事業所	8
総計	14



Q3：本研修会に参加をした満足度を教えてください

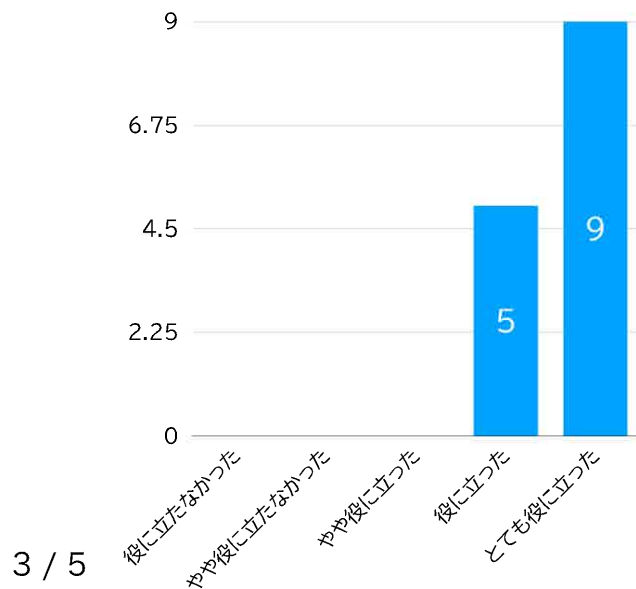
満足できない	0
やや満足できない	0
やや満足できる	1
満足できる	4
とても満足できる	9
合計	14

**Q4：上記の満足度にした理由を教えてください（自由記述）**

- ・分野や経験年数が違うと思うので、不安だったのですが、内容が難しくなく皆さんで事例を整理する形だったので分かりやすかったです。
- ・ファシリテーション技術の大切さと、自分が出した事例についての課題整理や気づきが沢山出来たこと
- ・対象者を深めていくために、様々な分野の支援者と自由に意見を出せたこと。
- ・前回に続き参加することで事例検討手法やファシリテーションの理解が深まった
- ・野中式事例検討を他事業所の方とも共有できる機会が良かった
- ・事例検討そのものも良かったですし、多職種連携のために実際の現場においてどうするかということの体験的理解を積める貴重な機会に参加できた。
- ・ファシリテーションの役割やポイントが理解できた。
- ・障がい分野の方の事例検討の視点などを意見からうかがい知ることができ、障がい分野の方の理解につながったため。
- ・実践と理論に基づいた内容だったため
- ・様々な意見を話しやすい場の設定が良かった。事例発表者が感じた課題が変わっていくことに対して責めるのではなく、気づきとして進行させていったため会が発展していったと感じた。

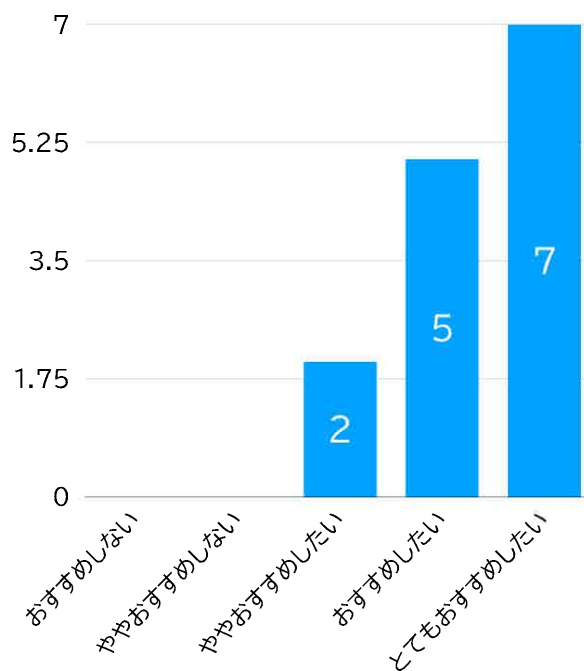
Q5：本研修会に参加をした役に立ったかどうかを教えてください

役に立たなかった	0
やや役に立たなかった	0
やや役に立った	0
役に立った	5
とても役に立った	9
合計	14



Q6：本研修を受けて、職場の同僚や上司・後輩に参加をおすすめしたいですか

おすすめしない	0
ややおすすめしない	0
ややおすすめしたい	2
おすすめしたい	5
とてもおすすめしたい	7
合計	14



Q7：本研修についてご意見・ご感想をお願いします。

- ・いろいろな職種の人と、事例検討ができさまざまな視点があった。ファシリテーションについてもなまがことができ勉強になった。
- ・色々な視点での課題などを聞けたのでとても勉強になりました。支援をする上で個人の情報をまとめる際にとっても参考になります。ありがとうございました。
- ・今後も開催をお願いしたいです
- ・多職種でチームを支援をするということ、様々な気づきを得られたことは非常に有意義な研修でした。
- ・野中式事例検討を体験をして、ホワイトボードを使いながら情報を整理、可視化していくことで事例提供者もケースが整理されていき、より問題点が明確化することやフロア側もケースの疑似体験ではないが自分だったらどうするかなど考えながら意見が出しやすかったと感じた。
- ・相談支援は事例検討の機会を複数回経験していることで理解を深める機会になった。野中式事例検討に触れる機会の少ない参加者が、行えるようになるのは難しいと感じた
- ・いつもと違う顔ぶれの方々も来てくれると嬉しいです
- ・今回通所やグループホーム、ヘルパー事業所など具体的な支援に関わる方々の参加が大変少ないのが非常に残念でした。地域の支援の質の向上ということを考えると、一定期間はより狛江市として参加を強く促すような取り組みが意図的に必要ではないでしょうか。本研修に「参加する必要がない」と多くの事業所が判断されている状況の深刻さという側面の改善の取り組みが必要だと感じています。
- ・感想：普段よりも長い事例検討会であったにも関わらず、あっという間の時間でした。事例提供者に対しプレッシャーを感じないような語りかけで不快な思いをさせない、提供者も安心して話せる場づくりができていてお手本にしたい検討会でした。
- ・とても勉強になりましたが、今回の研修だけで上手なファシリテーションができるようになるわけではなく、今後、経験を重ねて技術を身に付けることが必要であることを実感しました。
- ・三連休明けだったため、業務から離れた頭で事例検討に臨むことができたので、普段の業務のしほりから離れた案を述べることができたのではないかと、日にち設定が的確だった。
- ・ぜひ、この研修は、児発管やサビ管などの方に来て頂きたいと感じました
- ・野中式の研修は、初めての参加となった。事例検討だけではなく、いろんな場面で役立ちそうな場面は多くあると感じた。

Q8：今後、狛江市地域自立支援協議会で取り上げてほしい研修などありましたら、お知らせください。

- ・地域で不足している資源を少しでも増やせるような研修(強度行動障害・行動障害)児童・GH・居宅介護・支援員の質が上がる研修内容
- ・1年に少なくとも前期、後期で本研修のような市内多機関他職種(介護保険領域、訪問診療や訪問看護など医療、保健所なども呼びかけられるといいなと思います)で行う事例検討。地域移行にかかわる(市全体の支援者の啓発的な意味合いでも)研修
- ・新しい社会資源の支え方(うまい文言が出てきません)
- ・精神科クリニックの上手な活用の仕方

研修会の様子

